

(食料品)

●食料品

中国醤油醸造協同組合

当月の出荷量は前月比+20.6%、前年同月比+4.1%。売上高は前月比+21.8%、前年同月比+24.5%となった。

(繊維工業)

●繊維工業

一般財団法人広島県織物工業会

暖冬の影響もあり、売上や収益ともに低い水準をキープしている。業界全体で厳しい状況が続いている。

(木材・木製品)

●木材・木製品

広島県木材協同組合連合会

【全国】

- ・令和6年2月の新設住宅着工戸数は59,162戸で前年同月比▲8.2%、季節調整済年率換算値では795千戸(前月比▲0.9%)となった
- ・利用関係別では、持家は16,307戸で前年同月比▲11.2%、貸家は24,934戸で+1.0%、分譲住宅は17,327戸で▲17.7%、また、木造住宅は32,929戸で前年同月比▲4.5%であった
- ・住宅着工動向の前年同月比は、持家の減少が27ヵ月連続となり、貸家が2ヵ月連続の増加、分譲住宅は2ヵ月連続の減少となった。なお、木造住宅は23ヵ月連続の減少となった

【広島県】

- ・令和6年2月の新設住宅着工戸数は1,150戸で前年同月比▲30.9%、うち持家は315戸で▲7.9%、貸家は484戸で▲20.9%、分譲は351戸で▲50.3%、延床面積も対前年同月比▲33.5%となり、県全体の住宅着工戸数の前年同月比は大幅に減少し、木材需要の見通しは厳しい状況にある
- ・木材価格は、木材需要の多くを占める住宅着工の低迷が長期化し、年明けから国産材原木市場の相場は弱基調に転じているものの、外材の輸送コスト高等により、製品価格は維持されている
- ・プレカット工場の稼働は、新築不振を背景にした実需不足が決定的で稼働率が伸びない状況が長引いている
- ・今後においても、住宅での木材需要の先行き見通しは厳しいことが想定され、非住宅を含めた木材の需給動向を注視しつつ、国産木材の需要変化に対応することが必要になる

福山木材協同組合

当月の売上高は増加したが、一過性のものと思われる。依然として先行きは不透明。

(化学・ゴム)

●工業用ゴム製品

中国ゴム工業協同組合

先月から特に変化はない。自動車業界は100年に1度の改革期にあり多忙を極めている。部品メーカーにとっては、顧客に対するPRの機会となっている一方で、環境や人的資本経営など非財務面の対応も求められている。

●プラスチック製品製造業

広島県プラスチック工業会

- ・自動車業界は、前月比、前年同月比ともに生産量が下降している
- ・原材料費や人件費上昇の対策が必要。電気・ガス料金の政府補助金縮小でエネルギー費の上昇が懸念される。円安の長期化による影響も懸念される

(窯業・土石製品)

●窯業・土石製品

広島地区生コンクリート協同組合

- ・出荷状況
 - 令和6年04月 2,476 m³ (対前年比116,7%)
 - 令和6年03月 2,744 m³
 - 令和5年03月 2,832 m³
- ・令和6年度想定数量

760.000m³

(鉄鋼・金属製品)

●鉄鋼

軀鉄鋼協同組合連合会

景況感は下降している。原材料の高騰により収益性が悪化していることと、慢性的な人手不足が課題。

●一般機械

(一般機械器具)

広島県東部機械金属工業協同組合

売上は前月比+21.3%、前年同月比+18.6%となった。また、日工会が発表した2月の工作機械受注実績は前年同月比▲8.0%の1,142億800万円となった。外需は中国が停滞する一方で、インドでは自動車の大型受注が続いている。

リョービ関連工業協同組合

取引価格を上げたためか、主要取引先からの受注状況が良くない。

(電気機械器具)

広島県東部機械金属工業協同組合(電気機械器具)

売上は前月比では大きな変化はなく、前年同月比では自動車関連の減少が要因となり、▲20.0%となった。

(輸送用機器)

●輸送用機械器具(自動車)

東友会協同組合

マツダの生産は国内・海外の市場の底堅い需要により販売環境は好調だが、新型車の大型SUVは品質問題により12月から3月まで生産が滞っていたため、台数は低迷中である。しかし、月末からは回復しており、2024年度は好調さが期待される。

(3月度自動車国内販売動向)

全需は451千台、前年同月比▲21.1%と3ヶ月連続で減少。(登録車は▲19.9%、軽自動車は▲23.6%)、マツダ車は▲33.5%と4ヶ月連続で減少。マツダ車の内訳は登録車▲45.1%(11.5千台)、軽自動車+40.84%(4.6千台)。

(2月度自動車海外販売動向)

アメリカの全需は1,261千台で、前年同月比+6.7%と2ヶ月連続で増加。マツダは+8.6%と、前年同月を4ヶ月連続で上回った。

欧州の全需は1,073台で、前年同月比+6.0%と2ヶ月連続で増加。マツダは▲2.9%と3ヶ月連続で減少。

中国の全需は1,737千台で、前年同月比▲14.5%と5ヶ月振りに減少。マツダは+29.2%と2ヶ月連続で増加。

合計台数は75.6千台、前年同月比+4.8%と増加となり、マツダの12月の海外販売は、欧州とアジア全域で苦戦しているが、北米の堅調さにより全体では堅調な伸びを示している。

(2月度自動車輸出・生産動向)

マツダの輸出台数は、前年比▲7.1%と大型SUVの生産支障による影響により減少。国内生産台数も大型SUV等の減産の影響もあり、前年同月比で▲18.7%と減少。

●輸送用機械器具(造船)

中国地区造船協議会

県内、2,500総トン以上の令和6年3月の船舶建造許可実績は4隻、97,540総トンであった。(前月1隻45,600総トン、前年同月3隻86,250総トン)なお、内訳は、国内線が1隻で、油槽船であった。輸出船が3隻で、貨物船であった。

(一社)中国小型船舶工業会

中小造船業については、前月と大きな変化は無い。

(卸売業)

●卸売業(総合)

協同組合広島総合卸センター

- ・昨今のインフレ圧力の高まりによる日用品、生活必需品を中心とした価格上昇に伴い、一部に節約志向からの買い控え等もあり、繊維や雑貨等は売上の伸び悩みが見られるものの、資材等の企業向け商材は、主に仕入価格上昇による販売価格転嫁後も概ね堅調な推移が続いている
- ・日銀によるゼロ金利解除に伴い、今後、徐々に金利の上昇が予測される。足元では未だ低金利水準にあるが、今後の支払利息の増加を見越し、一部では資産売却による借入圧縮に動く企業も出てきている。背景には物価上昇に伴い、売上や収支がコロナ禍前の水準に戻らず、資金繰り面に不安があることが挙げられ

る

●卸売業（電設資材）

広島県電設資材卸業協同組合

電線供給の問題はほぼ平常化に戻りつつあるが、銅ベースの高騰が止まらないため、ケーブルの見積有効期間や価格契約の見直しなど行っていないかなければならない状況。

●卸売業（畳・敷物）

広島県畳製品商業協同組合

当月の取扱高は、びんご特撰が前年比95.0%、JAS畳表が前年比78.5%となった。全体の取扱高は前年比83.9%と大きなマイナスとなった。伝統産業である畳表は、需要の減少により生産者にとって厳しい状況が続いている。

●卸売業（石油）

広島県石油商業協同組合

4月に入ってガソリン販売が振るわない。円安・原油高で仕入価格の高騰が続く見込みであることから、当面厳しい状況が続くと思われる。

（小売業）

●各種商品小売業

広島生鮮三品連絡協議会

- ・3月度中央市場水産部の取扱高は宴会需要回復などにより、先月同様に前年実績を上回った
- ・3月に入り広島市内及び宮島で外国人観光客の増加が目立つが、水産物等の消費への波及効果を感じる声は少ない
- ・3月度中央市場青果部の取扱高は、全体的な出荷量の大幅な減少から相場高が続いている
- ・大企業の賃上げが大きく報じられているが、食品小売業者は水道光熱費や人件費などの上昇分を十分に販売価格へ転嫁できておらず、従業員の大幅な処遇改善をする余裕がない

協同組合三次ショッピングセンター

スーパーマーケットが売り上げの低い曜日にセールを実施し安定した客数を確保できるようになった。各専門店が自店へ集客する為の販促計画の選択肢が増えることから施設全体にとってもプラス効果が期待される。

●家庭用電気機械器具小売

広島県電器商業組合

令和6年4月度販売実績101%（前年同月比）。AV商品103%、白物商品98%、薄型テレビ99%（内有機EL 101%）、DVD83%、冷蔵庫100%、洗濯機92%、IHクッキングヒーター86%、エコキュート114%、エアコン97%、炊飯器104%、電子レンジ93%、掃除機134%。

地域に無くてはならないインフラとしての存在価値を示すことが重要であるが、現実には店主の高齢化や、後継者不在などの問題を抱えている。

（商店街）

●商店街（各種商品小売業）

呉本通商店街振興組合

- ・4月29日（月）に第67回の呉みなと祭りが開催された。主催者発表によると、呉みなと祭にはおよそ20万人が訪れ、多くの人が家族や友人たちと一緒に年に一度のイベントを楽しんでいたということだった
- ・また、同日は呉青年商工会議所が主催する呉湾クルーズ（日本遺産を巡る旅）も開催された。これは、旧軍施設で日本遺産にも選ばれている亀ヶ首発射場跡地（戦艦大和の主砲の試射場跡）などを船で周遊しながらボランティアガイドが案内する催しである

（サービス業）

●自動車整備業

広島市自動車整備団地協同組合

- ・車検台数は、前月比+7.8%、前年比▲2.3%
- ・車検場収入は、前月比+9.1%、前年比▲0.6%
- ・重量税・登録印紙税の売上は、前月比+30.5%、前年比▲17.2%

●広告業

広島県広告美術協同組合連合会

大きな変動はないが例年に比べ、落ち着いている。大型連休と閑散期が重なり、次月は下降すると思われる。

（建設業）

●工事業

広島県室内装飾事業協同組合

カーテン、敷物、壁装クロスの3品目合計について、当月は前月比▲40.3%、前年同月比▲16.7%となった。壁紙は前月、前年同月比共に上回ったが、カーテンが大きく下落し全体を押し下げた。

福山地区電気工事業協同組合

官庁関係からの大幅な受注増加により、当月分の受付件数は、288件で前年同月比118%となった。

神辺建設業協同組合

物価高騰や人材不足が続いている。

(運輸業)

●道路貨物運送業

広島東部トラック運送事業協同組合

- ・3月の売上高は前月比、前年同月比ともに増加となった
- ・軽油価格は円安の影響による原油価格上昇に対して、政府の補助金が追いつかず値上げとなった

松永地区トラック事業協同組合

- ・3月の売上高は、前月、前年同月ともに減少となった。
- ・例年、3月は通常月に比べると荷動きが良いはずなのだが、売上、収益ともに減少となった。荷主等との交渉の結果、運賃の値上げを実現することが出来た組合員も数社あるが、交渉すら行っていない組合員もいる
- ・4月から時間外労働が年間960時間（月平均80時間）に制限され、物流がどのように変化していくのか、予想ができない

中国カーゴ軽自動車運送協同組合

売上が徐々に回復傾向にあるが、2020年～2022年の4月と比較すると減少している。

●水運業

全国内航タンカー海運組合中国支部

- ・船員の高齢化が進み船員不足である
- ・若年船員が育たない
- ・運賃や用船料の改善がみられない

(その他)

●不動産業

広島県不動産評価システム協同組合

- ・前月比は公的評価業務の入金等がなかった分、売上高、収益は減少しているが、資金繰りは一般鑑定の入金等で売上等は増加していることで悪化はしていない。前年同月比については、3年毎の固定資産評価業務収入がない分、減少している
- ・不動産市場については、旧市内やアストラムライン沿線の平地等の住宅地が高騰しているため、安価な高台の住宅団地の需要が増加しており、全体的に地価が上昇している